

## 2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 横浜市立東市ヶ尾小学校 ] 担当教諭名 [ 佐藤 万里子 ] ( 5年3組 30名 )

交流相手国 [ フランス ]

海外学校名 [ Ecole élémentaire Sébastien le Prestre de Neuf-Brisach ] 担当教諭名 [ Françoise Flesch ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	Sound of the World プロジェクト	45

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	「と・も・だ・ち」
絵に込めたメッセージ	国が違い、食文化、風習が違っていても、心が通じ合える「ともだち」になれる。中央にそれぞれの国の伝統服を着た人を象徴的に描いた。さらに二人が手を合わせていること、相手の国の言葉で「ともだち」「ami」と表現していることで、お互いが理解していることを表している。
	

### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
宿泊体験学習で登った富士山を調べたことをきっかけに「世界遺産」を、給食の食べ残しが多いことをきっかけに「食」をテーマに活動を展開した。フランス、しかもアルザス地方のことに興味をもつことができた。また改めて「和食」のよさを実感したり、世界には満足に食事ができない子どもたちがたくさんいることを知ったりして、給食を残さず食べようとする意識がクラス全体で高まった。	本校は、地域の方の田んぼを借りて、稲作の一連の活動を子どもたちが体験している。5年生という学年は、行事的な面で、とても慌ただしいだけではなく、稲作体験学習での忙しさも加わり、相手校との十分な交流をすることができなかった。相手校がたくさんアップしてくれた写真に対しても、こちらの様子等をお知らせすることができなかったことが悔やまれる。

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
フランスと言えば、「フランス料理」とすぐに答えるほど有名であるが、それ以上はなかなか知っている子はいなかった。しかしフランスの食を調べてみると、日本でも食べられているものがたくさんあり、フランスと日本は「食」でもつながっていることが分かり、『グローバル』という言葉意識し始めたように感じる。	相手校のあるフランスから日本に届いたニュースには、とても現実のことなのかと疑うものが本年度はいくつかあった。しかし不安ながらも日々の生活をしっかりと送っていることがメディアからではなく、直接知ることができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	10月	顔と名前が一致しないように意識しながら、自分の好きな「和食」の絵を描き、フォーラムで紹介した。その絵は、廊下に掲示し、他のクラスや学年の人にも見てもらった。	自分の好きな「和食」の絵を描くことを宿題に出したところ、色を付けて見やすく描いてきた。活動に対する高井意欲を感じた。	総合
テーマ学習	11月	「食」を様々な角度から調べる活動の中に、「フランスの食」を入れた。グループごとに分かったことをまとめ、報告会を開いた。	インターネット、百科事典などを活用して情報を集めたが、なかなか自分たちの思うような情報を得ることが難しかった。	総合
構図決定	12月	構図コンテストを開催し、図案をフォーラムで提案した。そのご、相手校からの提案があり、正式に構図を決定した。	こちらが提案したものよりも、単純な構図になってしまったが、相手校の考えを優先させようという思いで、納得して構図を決定した。	総合
壁画制作	12月	絵の得意な子を中心に下絵を描いた。休み時間に数人ずつ色塗りをし、全員が携われるようにした。	中心になって進めている子に、塗る色を聞きながら、楽しんで活動をしていた。	休み時間
鑑賞・振り返り	3月	フランスから届いた箱を教室で開け、プレゼントを見てから絵を広げた。感想を出し合った。	自分たちの描いた絵の半分に描かれているフランスの絵と、裏のサインの両方に感動し、「オ～」という声が上がった。	総合

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	「和食」とりわけ「出汁」に関心をもち、総合的な学習の時間の発表会には、是非全校に伝えたいという意見が出たから。
異文化の理解	A	4	調べたことの報告会をし、発表グループに対して、質問がいくつも出たから。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	3	フォーラムを通してのやり取りは、全て担任が行っていたから。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	情報量が少なく(子どもも担任もあまり情報を集めることができなく)単調な報告になってしまったから。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	3	絵を描くときには、お互いにアドバイスをし合って進められたが、相手校とのやり取りがうまく進められなかったから。(こちらが難しかった)
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	自分のよさを生かして、できるところを進めていくことができたから。
学習を追究する意欲	A	4	併せて行った他のテーマの調べ活動や報告会にも意欲的だったから。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	C	3	中心となって活動した子どもたちの力はいったと思うが、全体的には難しかったから。
作品を鑑賞する力	B	3	卒業式シーズンの慌ただしいときに鑑賞をしたから。